

宇都宮市に5年間居住すると・・・

奨学金の返還が免除されます！

平成31年度宇都宮市返還免除型育英修学生 募集要項

1 対 象 平成31年4月に下記の学校に入学を希望する者

学校教育法の規定に基づく、

大学、短期大学、専修学校（修業年限が2年以上の専門課程）

※ 合格前（受験前）に申請可能です。

2 申請資格

① 本市市民の被扶養者で、経済的理由により修学が困難である者

② 成年で独立の生計を営み、確実な保証能力があり、市税（市民税、固定資産税、都市計画税、国民健康保険税、軽自動車税等）の滞納がない連帯保証人を2名選任できる者

※ 父・母両方が連帯保証人になることはできません。

※ 連帯保証人は住民票上別世帯の方を1名ずつ選任してください。

※ 生活保護受給者の方が連帯保証人になることはできません。

※ 宇都宮市外にお住まいの方も連帯保証人になることができます。

③ 平成30年中の認定所得金額が別表第1の所得基準額以下である者

※ 算出方法等は4ページをご参照ください。

※ 認定所得金額とは、申請者の世帯全員の所得金額（就学者及び申請時に死亡又は失業している者の所得金額は含まない。）を合算した金額から別表第2の特別控除額を差し引いた金額をいいます。

※ 給与所得者の所得金額は、別表第3により計算します。

※ 給与所得者以外の所得金額は、収入金額から必要経費を差し引いた金額です。

④ 過去に返還免除型育英修学資金貸付制度の貸付けを受けたことがない者

⑤ 最終学校卒業後、宇都宮市に居住を希望する者

※ 免除の条件については「9 免除」参照

※ 平成31年度から、「学習成績の評定平均4.0以上」という申請資格がなくなりました。

3 募集期間

平成31年2月1日（金）から平成31年2月28日（木）まで

（なお、郵送による申請の場合は平成31年2月28日（木）**必着**）

4 募集人数

15名程度

5 貸付額

（月額）20,000円

6 提出書類

(1) 育英修学資金貸付申請書①及び②（別記様式第1-1号、1-2号）

(2) 育英修学資金貸付申請者推薦調書（別記様式第2号）

※ 推薦調書は在学学校又は直近の出身学校に記載を依頼してください。

(3) 世帯全員（就学者及び申請時に死亡又は失業している者は除く）の平成30年中の所得の分かる書類（源泉徴収票の写し及び確定申告書の写し）

※ 両方ある場合、どちらもご提出ください。

※ 郵送提出の方は、後日、受験票を送付いたしますので、返信用封筒に郵便番号・住所・氏名を記入、切手(82円)を貼付の上、同封してください。

※ (1)(2)各様式は市ホームページからダウンロードできます。

宇都宮市返還免除

検索



7 提出先

〒320-8540 宇都宮市旭1丁目1番5号

宇都宮市教育委員会事務局教育企画課（市役所13階） Tel 028 (632) 2705

※ 申請書類の受付は、地区市民センター、出張所等では行っておりませんので、御注意ください。

8 選 考

【1次選考】

一 次 選 考
合 格 者 の み



【2次選考】

二 次 選 考
合 格 者 の み
所 得 金 額
を 審 査



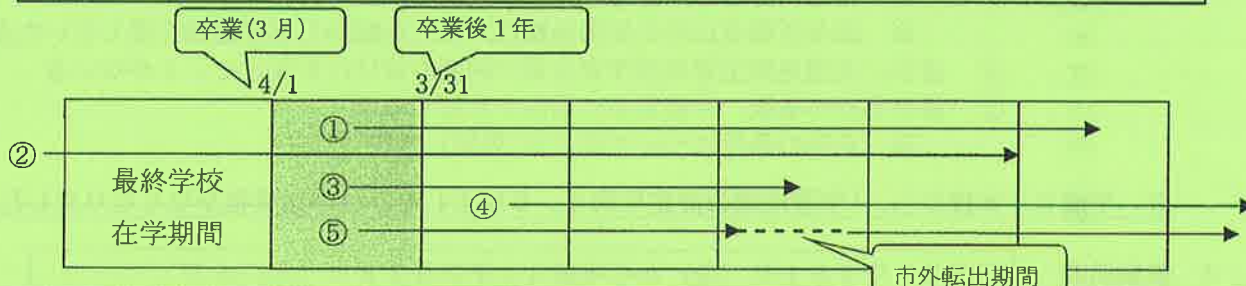
【貸付決定】

- (1) 選考方法
 - ・ 書類審査（人物所見・活動実績，学業成績，所得状況を審査の上決定します。）
- (2) 選考結果
 - ・ 平成31年3月8日（金）に合格者のみ，文書で通知するとともに，市ホームページにて受験番号を掲載いたします。
- (1) 選考方法
 - ・ 小論文・面接試験（書類により所得状況も審査します。）
- (2) 選考日
 - ・ 平成31年3月17日（日） 午前8：30～ 宇都宮市役所
 - ※ 詳細は1次選考合格者に別途通知いたします。
- (3) 選考結果
 - ・ 3月末に可否について文書で通知するとともに，合格者のみ市ホームページにて受験番号を掲載いたします。
- ・ 二次選考合格者は，本市の所得基準により平成30年中の所得金額（5月中旬頃に確定）を審査し，所得基準を満たしている方については貸付を決定し，5月下旬頃に文書で通知いたします。
- ※ 貸付を決定した方は，育英修学資金借用証書兼誓約書，在学証明書，連帯保証人2名の市税完納証明書，印鑑登録証明書等の書類の提出が必要です。

9 免 除

最終学校を卒業した翌月から1年以内に宇都宮市に居住し，かつ，5年間居住を継続した時に返還が免除されます。

【返還免除の条件】 卒業後1年以内に宇都宮市に居住，かつ，5年間継続して居住



- ①卒業後1年以内に居住し，5年間継続して居住 ⇒ ○
- ②卒業前から居住し，卒業後も5年間継続して居住 ⇒ ○
- ※ 継続居住の年数は卒業後の4/1からカウント
- ③卒業後1年以内に居住したが，5年経過前に，市外転出 ⇒ ×
- ④5年間継続して居住しているが，卒業後1年以内に居住していない ⇒ ×
- ⑤卒業後1年以内に居住し，5年居住しているが，途中転出していて，継続した居住でない ⇒ ×

※卒業後には，卒業証明書及び成績証明書の提出が必要です。
 ※卒業後，本市へ居住開始したときには「居住開始報告書」の提出が必要です。
 ※本市への継続居住を確認するために，毎年「継続居住確認票」の提出が必要です。
 ※5年間継続して居住したときには，「継続居住満了報告書兼返還免除申請書」の提出が必要です。

10 返 還

上記免除の条件を満たすことができないことが確定した時から，育英修学資金の貸付を受けた期間の4倍に相当する期間内に，月賦，半年賦又は年賦により口座振替で返還していただきます。

※ 4年制大学の場合16年間，2年制の短大等の場合8年間の期間内に返還

11 利 子

無利子

※ その他 市ホームページ「よくある質問（入学一時金・奨学金・返還免除型育英修学資金）」もご参照ください。

別表第1 所得基準額

世帯人数 (本人を含む)	基準額
1人	160万円
2人	254万円
3人	295万円
4人	320万円
5人	344万円
6人	362万円
7人	380万円
8人以上	1人増すごとに18万円を世帯人数7人の基準額に加算

別表第2 特別控除額

母子・父子世帯	49万円				
就学者のいる世帯	区 分		自宅通学	自宅外通学	
	小 学 校		9万円		
	中 学 校		17万円		
	高等学校	国・公立	31万円	53万円	
		私立	45万円	66万円	
	高 等 専 門 学 校	国・公立	40万円	62万円	
		私立	66万円	88万円	
	大 学 短期大学	国・公立	67万円	116万円	
		私立	111万円	159万円	
	専 修 学 校	高等課程	国・公立	19万円	30万円
			私立	41万円	51万円
専門課程		国・公立	25万円	71万円	
		私立	79万円	123万円	
障がい者のいる世帯	障がい者1人につき99万円				
長期療養者のいる世帯	療養のための経常的な支出の年間金額				
主たる家計支持者が別居している世帯	別居のために特別に支出している年間金額。ただし、71万円を上限とする。				
授業料	授業料の年額のみを対象とし、入学金（寄付金等を含む）や施設使用料、実習費等は算入しない。				

別表第3 給与所得者の所得金額の計算式

年間収入金額（万円未満切捨て）	所得金額（万円未満切捨て）
329万円以下	0円
330万円以上400万円以下	年間収入金額×0.8－263万円
401万円以上878万円以下	年間収入金額×0.7－223万円
879万円以上	年間収入金額－486万円

※参照※

1 ページの「2 申請資格」－「③ 認定所得金額が別表第1の所得基準額以下であること」としてありますが、算出方法等は下記のとおりですのでご確認ください。

(例)

A家 家族構成及び収入等

父 (会社員：年間給与収入700万円)
母 (パート：年間給与収入350万円)
兄 (大学生：国立・自宅外通学，バイト年間給与収入60万円)
本人 (4月から専門学校生：私立・自宅通学，年間給与収入0円)
弟 (小学生)

①別表第3より給与所得者の所得金額を算出する。

父： 267万円 (700万円×0.7＝223万円)
母： 17万円 (350万円×0.8＝263万円)
兄： 就学者の所得は算入しない
合計 284万円

②別表第2より特別控除額を確認する。

<就学者のいる世帯>

兄： 116万円 (大学生：国立・自宅外通学)
本人： 79万円 (専門学校生：私立・自宅通学)
弟： 9万円

<授業料>

本人： 70万円 (専門学校生：私立)
合計 274万円

③ 上記①と②より認定所得金額を算出する。(①所得金額－②特別控除額)

10万円 (①284万円－②274万円)

④ 別表第1より所得基準額を確認する。

A家の場合，世帯人数：5人（本人を含む）であるため，
別表第1の表に照らし合わせると，所得基準額は344万円である。

⑤ 上記③認定所得金額（10万円）が上記④所得基準額（344万円）以下であるため，申請資格を満たしていることから，申請可能である。

育英修学資金貸付申請書①

平成31年度用

申請年月日 平成 年 月 日

(あて先) 宇都宮市教育委員会

申 請 者	
ふりがな	
氏 名	印
住 所	〒
電話番号	自宅： — — 携帯： — —
生年月日	昭和・平成 年 月 日
保 護 者	
ふりがな	
氏 名	印
住 所	〒
電話番号	自宅： — — 携帯： — —
生年月日	昭和 年 月 日

写真貼付

※裏面に氏名を記入
※6か月以内に撮影したものに限り

タテ 4 cm × ヨコ 3 cm

受験番号

※教育委員会記入欄

学 校	大学・短期大学・専修学校					学部	科
貸付期間	年間	年 月 から 年 月まで					
通学区分	1 自宅から通学 2 自宅外から通学 ⇒右欄に記入		〒				
中 請 者 の 家 族 状 況	氏 名	続柄	年齢	職業 (勤務先, 学校名等)	(記入不要) 教育委員会記入欄		
		本人					
申請者と生計を共にする者の収入金額, 納税状況及び住民登録状況について調査することに同意します。							
申請者名 印							
申 請 者 の 健 康 状 況	健康 ・ その他		その他の 内容				

[育英修学資金に関する書類の送付先]

〒

育英修学資金貸付申請書①

申請年月日 平成 年 月 日

選考結果はこちらの住所に送付します。こちらの住所以外に送付を希望する場合は下の「育英修学資金に関する書類の送付先」欄に住所を記入してください。

申請者

ふりがな うつのみや たろう

氏名 宇都宮 太郎

住所 〒320-8540 宇都宮市旭1-1-5

電話番号 自宅：028-△△△-△△△△
携帯：090-××××-××××

生年月日 昭和・平成〇〇年 〇月 〇日

電話番号は、日中也繋がるものをご記入ください。

保護者

うつのみや いちろう

氏名 宇都宮 一郎

住所 〒320-8540 宇都宮市旭1-1-5

電話番号 自宅：028-△△△-△△△△
携帯：080-××××-××××

生年月日 昭和〇〇年 〇月 〇日

学校 ○○大学・短期大学・専修学校 経済学部 経済学科

貸付期間 4 年間 2019年 4月 から 2023年 3月まで

通学区分 1 自宅から通学
2 自宅外から通学 ⇒右欄に記入 〒100-0005 東京都千代田区〇-〇〇 〇〇アパート201号

申請者の家族状況	氏名	続柄	年齢	職業(勤務先、学校名等)	(記入)
	宇都宮 太郎	本人	〇〇		
	宇都宮 一郎	父	〇〇	宇都宮市役所	
	宇都宮 花子	母	〇〇	専業主婦	
	宇都宮 二郎	兄	〇〇	〇〇大学2年 自宅外通学	
	宇都宮 五郎	祖父	〇〇	無職	

自宅外通学の場合はその旨も記入してください。

2自宅外から通学の場合は、寮やアパートなどの住所を記入してください。住所が決定していない場合は、「未定」と記入してください。

申請者と生計を共にする者の収入金額、納税状況及び住民登録状況について調査することに同意します。

申請者名 宇都宮 太郎

申請者の健康状況 (健康) ・ その他 (健康) 内容

※必ず署名、押印してください。※
(保護者ではなく申請者本人の署名・押印)

「育英修学資金に関する書類の送付先」

〒 「その他」の場合は右欄の「内容」に健康状況を記入してください。

申請書の内容に記入誤りがあった場合、
申請者の氏名横に押した印と同じご印鑑にて訂正をお願いいたします。

写真貼付

※裏面に氏名を記入
※6か月以内に撮影したものに限る

受験番号

※市役所記入欄

ご本人の印で押印してください。
(本人自署の場合、押印は省略できます。)

宇都宮

育英修学資金貸付申請書②

受験番号

※市役所記入欄

申請者名 _____

- ① 「育英修学資金」を学生生活においてどんな用途に充てる予定なのか述べてください。

.....

.....

- ② 本制度の返還免除の条件は、卒業して1年以内に本市に居住し、5年間継続して居住することですが、あなたがその5年間で何をしたいか述べてください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

- ③ あなたがこれまで、部活動や資格の取得において努力したことや、参加したボランティア、表彰を受けたことなど、自分の活動において特筆すべきことについて自由に述べてください。(高校在学中以外の内容も可)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

育英修学資金貸付申請者推薦調書

氏 名		(昭和・平成 年 月 日生)		住 所	
学 校 長 等 所 見	学 業 成 績		学習評定平均値 (.)		
	人 物 所 見		人物評価 (A ・ B ・ C ・ D ・ E)		
	活動実績	部 活 動			
		ボランティア			
		取 得 資 格			
		表 彰			
		そ の 他			
	家 庭 状 況				
	健 康 状 況		健康 ・ その他 ()		
そ の 他 特 筆 事 項					
上記のとおり証明いたします。					
平成 年 月 日					
学校長 氏 名 印					
(あて先) 宇都宮市教育委員会					

記 入 要 領

1 学 業 成 績

本人の学業成績はもとより、学業に取り組む姿勢、意欲等について具体的に記入してください。学習評定平均値は1年次からの全教科平均を記入してください。(満点は5.0)

2 人物所見・活動実績

以下の項目について、高校在学中の活動等について記入してください。

(1) 人物所見

- ・ 人物所見・・・本人の性格、行動等について具体的に記入してください。
- ・ 人物評価・・・A・B・C・D・Eいずれかに○をつけてください。この場合において、「A」は特に優れている、「B」は優れている、「C」は普通、「D」はやや劣る、「E」は劣るとして評価してください。

(2) 活動実績

- ・ 部活動・・・部活動の所属状況や主な成績について記入してください。
- ・ ボランティア・・・校内外のボランティア活動の実施状況について記入してください。
- ・ 取得資格・・・取得した資格について記入してください。
- ・ 表彰・・・表彰を受けた行為や活動について記入してください。
- ・ その他・・・部活動以外のスポーツ・文化活動（クラブチームへの所属等）や善行活動（人命救助等）等、特筆すべき活動について記入してください。

3 家 庭 状 況

本人の家庭状況について具体的に記入してください。

4 健 康 状 況

- ・ 健康状況は、「健康」又は「その他」のいずれかに○をつけてください。
- ・ 「その他」に○を付けた場合は、健康状況の詳細とともに、通学の可否等についても記入してください。

5 その他特筆事項

本人推薦の上で、特筆すべき事項があれば記入してください。